

海外投融資情報財団(JOI)について

海外投融資情報財団(JOI)は、我が国企業の海外直接投資の動向、海外におけるエネルギー・インフラ・資源開発、新興国の投資環境とビジネス機会等に関する情報を、当財団が主催するセミナー、調査研究、機関誌やウェブサイトを通して、会員企業および一般の皆さまに提供します。かかる活動を通して会員相互の情報の交流、ネットワーク拡大を図り、我が国企業の海外直接投資・国際ビジネスの促進に寄与します。

設立 平成3年12月16日(大蔵大臣認可):国際協力銀行(当時、日本輸出入銀行)・商社・製造業企業、公益事業会社、金融機関等170社の出捐により設立
平成22年11月1日(一般財団法人移行)

会員 本邦主要メーカー、建設・エンジニアリング会社、商社、通信・電力・ガス会社、金融機関、内外弁護士事務所、会計事務所、コンサルティング会社、各国大使館等 約200先(平成29年5月現在)

会員制度(賛助会員)のご案内

当財団会員にご入会いただきますと、以下のサービスを受けることができます。

- (1) 当財団が主催、後援、協力するセミナー(年間60件程度)への無料招待
- (2) 会員と当財団によるセミナー共催
- (3) 機関誌「海外投融資」(隔月発行)の無料配布
- (4) 当財団ウェブサイト上、会員限定公開となっている、セミナー動画・配布資料、機関誌「海外投融資」記事、レポート、「国際金融機関便覧」等の閲覧
- (5) 受託調査(独自のネットワーク活用による情報収集を通じた報告書の作成)(有料)

会費(年間):大企業36万円、中堅企業・地域金融機関24万円、中小企業12万円、個人6万円



● 国際協調

欧米を中心にアンチグローバリゼーションの動きが波紋を広げている。米国も、英国も、フランスも、自分たちが少し前まではグローバリゼーションの担い手であったはずの大国が、移民・難民問題を契機に急速に排他的な自国優先主義が台頭してきている。換言すると、各国がそれぞれの事情に応じた政策を独自に優先する傾向が明確になりつつある。

本年2月、ノーベル経済学賞受賞者である米国の経済学者ケネス・アローが逝去した。同氏の功績のひとつはいわゆる「不可能性定理」により、一定の前提条件のもと、民主制度での集団的意思決定の困難さを数学的に証明したことである。ただし、多数決による意思集約については、その約200年前のフランス革命の時代、「社会契約論」のルソーの影響を受けたアカデミシャンであったコンドルセなどの先駆的な研究があり、そのなかで次のような「コンドルセのパラドックス」が指摘されている。これを援用して国際協調の必要性を例示してみたい。

今、図のとおり、A、B、Cの3カ国において、各国が選好(重視)する政策(財政、環境、移民)の順序が番号のとおりだとする。

海外投融資

Vol.26 No.3 (通巻153号)
2017年5月31日発行

発行

一般財団法人 海外投融資情報財団

発行人

三宅 真也

〒102-0073

東京都千代田区九段北二丁目

3番6号 九段北二丁目ビル

TEL. 03-5210-3311(代)

FAX. 03-5210-3456

制作協力

(株)エディポック

*本誌に掲載されている記事の内容や意見は、海外投融資情報財団の公式見解を示すものではありません。

● 禁 無断転載

All rights reserved. No part of this magazine may be reproduced in any form or in any means without written permission from the publisher.
©Japan Institute for Overseas Investment Printed in Japan

	財政	環境	移民
A国	1	2	3
B国	2	3	1
C国	3	1	2

すなわち、A: 財政>環境>移民

B: 移民>財政>環境

C: 環境>移民>財政

この場合、財政を環境より選好するのは AとB

環境を移民より選好するのは CとA

移民を財政より選好するのは BとCとなり、

3カ国の個々では顕示されているが、多数決によりグループ全体の政策プライオリティーを決めようとしても、政策の選好順位が循環することで決めることができないケースが生じる。

現実には、少なくとも冷戦後近年までは、各種国際機構(国連、OECD、G7、G20、EUなど)の場などで各国が協調して政策プライオリティーに対する合意を図る努力がなされてきた。しかし、最近の世界情勢をみるに、特に主要国による政策の独走化に伴い、国際社会ルールの総意形成に対する求心力が弱まっていることは否めないようだ。

(調査部長 山本 拓)